

# 鹿児島県感染症情報

## 2010年 第22週報 (5月31日~6月6日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

前週まで3週連続で増加していた手足口病の報告数が今週は減少に転じました。しかし、夏季に流行する疾患のため、今後の動向に十分注意して予防対策に努めましょう。

### ★鹿児島県における手足口病の発生動向と予防対策

本県においては、2000年、2001年、2008年の夏季に大きな流行が認められています。今年の発生状況は、それよりも速く流行の兆しが認められていましたが、今のところ大きな流行に至っていません。今週は前週(205人)より62人少ない143人(定点当たり報告数2.60)に減少していますが、過去の流行時のピークは、第26~28週にかけて認められていることから、今後しばらくは発生動向に注意し、予防対策に努めましょう。予防対策としては、患者に近づかないことや手洗いの励行等が必要であり、患者あるいは回復者に対しても、特に排便後の手洗いを徹底させることが大切です。

県内における今年のA型肝炎(四類感染症)の報告数が、例年を大きく上回っています(今年は22週現在で13例)。また、全国的にも多い状況が続いており、広域集団発生の可能性も懸念されています。今後の動向に注意して予防対策に努めましょう。

### ★鹿児島県におけるA型肝炎の発生動向と予防対策

県内のA型肝炎報告数は、今週も1例の報告があり、22週現在で13例となりました。最も多かった平成13年(4例)を大きく上回っています。一方、全国的にも例年より多い報告数が続いており、広域集団発生の可能性も懸念されています。国は、発生届を受理した場合は、ウイルス株の分子疫学的手法による解析が実施できるように、検体(便)確保の協力を依頼しています。A型肝炎はA型肝炎ウイルス(HAV)による疾患で、一過性の急性肝炎をきたし、2~7週間の潜伏期間を経て、発熱、全身倦怠感、悪心・嘔吐、黄疸等の症状を起こします。また、HAVは糞口感染により伝播することから、介護で患者と接する場合は、適切な糞便処理や、手指衛生に心がけましょう。さらに魚貝類は、85~90℃で4分以上加熱することが予防に繋がります。A型肝炎ワクチンも1995年から16歳以上を対象に任意の予防接種として使用されており、希望すれば国内の医療機関で接種を受けられます。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、今週はヘルパンギーナの報告数が急激に増加しています。特に、ヘルパンギーナ及び咽頭結膜熱は、夏季に流行が認められていることから、今後の動向に注意が必要です(p3を参照)。

### ☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 9例(肺結核6例, 結核性髄膜炎1例, 結核性胸膜炎2例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例, 血清型・毒素型: O91・VT1
四類感染症	A型肝炎 1例,
五類感染症	破傷風 1例, 風しん 1例

### ☆定点報告疾病の発生状況

・第22週の定点把握対象疾病の総報告数は960人で、第21週より112人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、手足口病、水痘の順に多かった(詳細については後述)。

※ (数値) は定点当たり報告数  
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

・ **流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】: 志布志(6.67), 鹿屋(5.80), 川薩(5.75), 出水(5.00), 大口(2.50)

・ **流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【水痘(基準値4.0)】: 川薩(5.00), 西之表(5.00), 鹿児島市(4.46), 【流行性耳下腺炎(基準値3.0)】: 指宿(3.00)

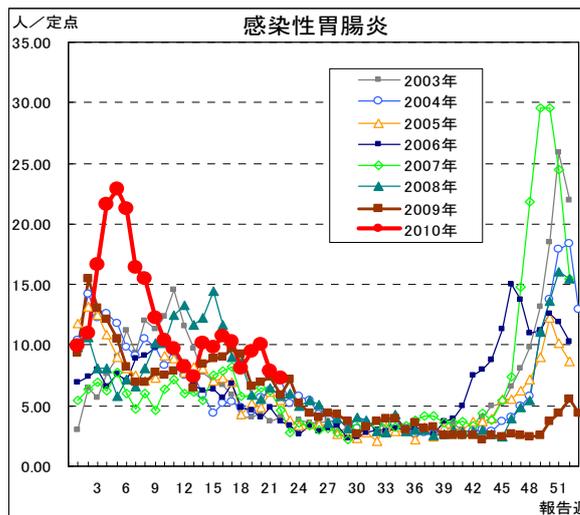
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第22週の感染性胃腸炎の報告数は403人で、前週より29人少なく、定点当たりの報告数は7.33であった。報告数は減少したものの、例年の同時期より多い報告数となっている。

年齢別では、1歳(62人)、3歳(42人)、4歳(40人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所(11.00)、始良保健所(10.71)、川薩保健所(10.00)が多い。

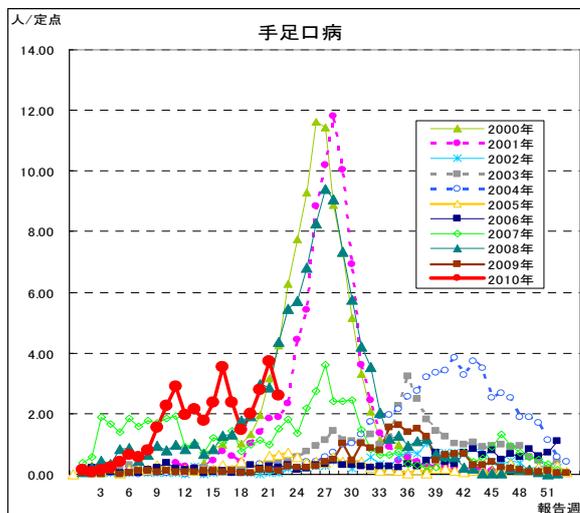


(2) 手足口病

第22週の手足口病の報告数は143人で、前週より62人少なく、定点当たりの報告数は2.60であった。増加傾向にあった報告数は、今週は減少に転じた。しばらくは発生動向に注意が必要である。

年齢別では、1歳(45人)、2歳(38人)、3歳(19人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、志布志保健所(6.67)、鹿屋保健所(5.80)、川薩保健所(5.75)、出水保健所(5.00)が多い。川薩保健所は13週連続、大口保健所(2.50)は7週連続、志布志保健所は4週連続、鹿屋保健所は3週連続、出水保健所は2週連続で流行発生警報の基準値以上である。

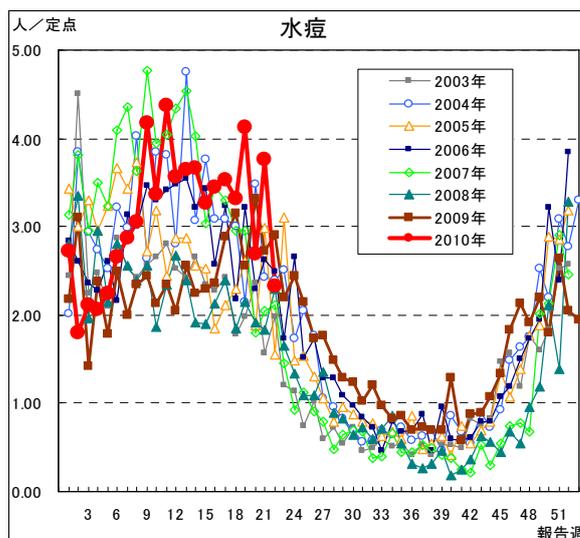


(3) 水痘

第22週の水痘の報告数は128人で、前週より79人少なく、定点当たりの報告数は2.33であった。ここきて増減幅の大きな状況を繰り返している。

年齢別では、1歳(30人)、2歳(23人)、3歳(22人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所と西之表保健所(それぞれ5.00)、鹿児島市保健所(4.46)が多い。川薩保健所は3週連続、鹿児島市保健所は2週連続、今週から西之表保健所が流行発生注意報の基準値以上である。



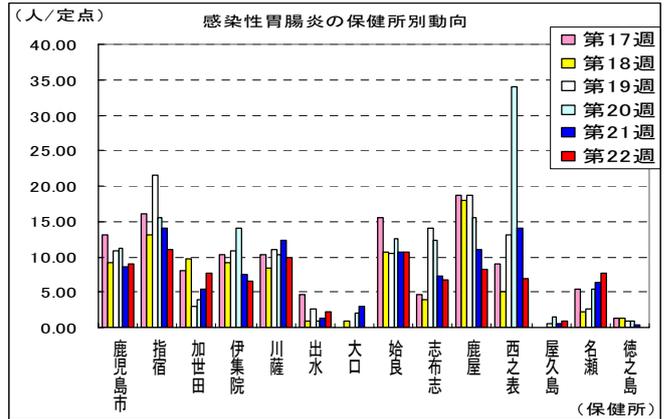
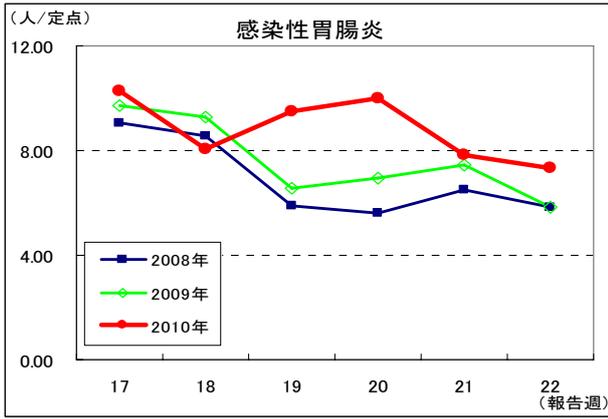
☆鹿児島県の妊婦における抗体検査の調査事業結果報告

妊婦の風しん抗体保有状況(4月)

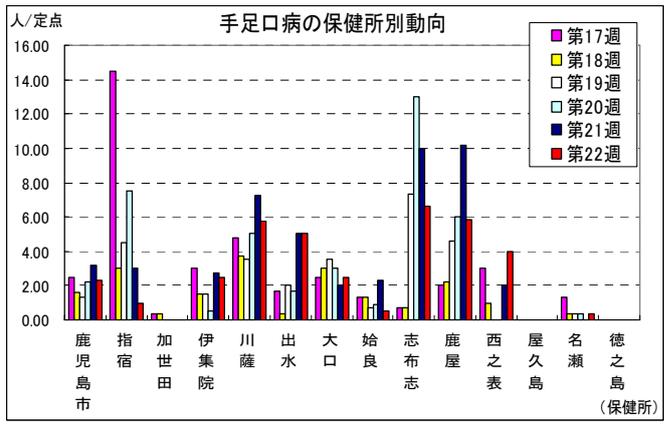
HI法(倍)	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数(人)
LA法(IU/ml)	~7	8~15	16~31	32~	
4月計	86	96	221	731	1,134
2009年累計(%)	337(7.5)	331(7.4)	749(16.7)	3076(68.5)	4,493

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

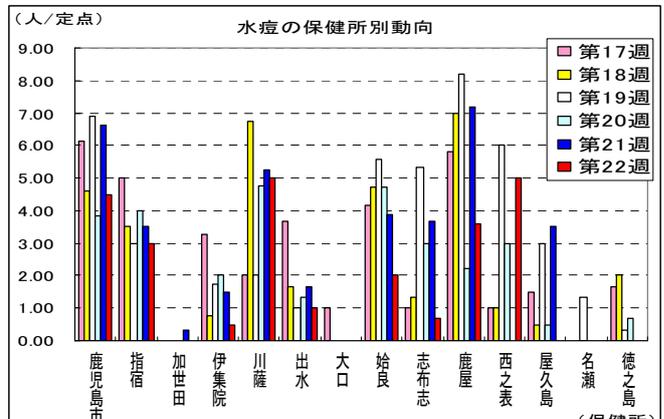
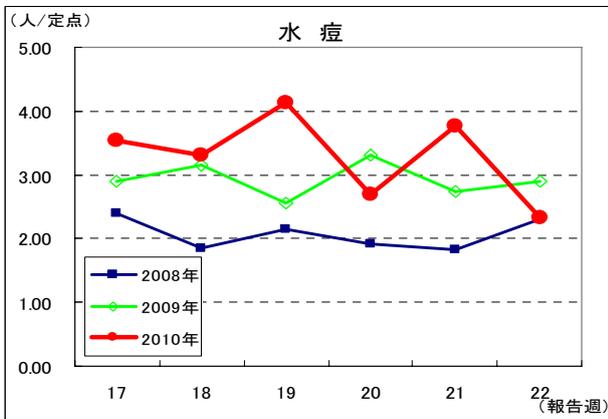
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

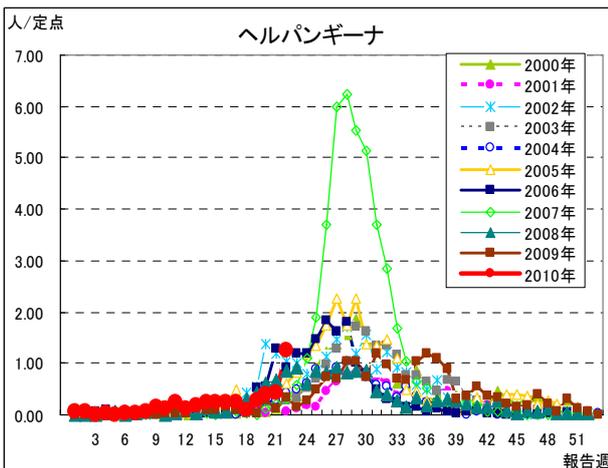


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

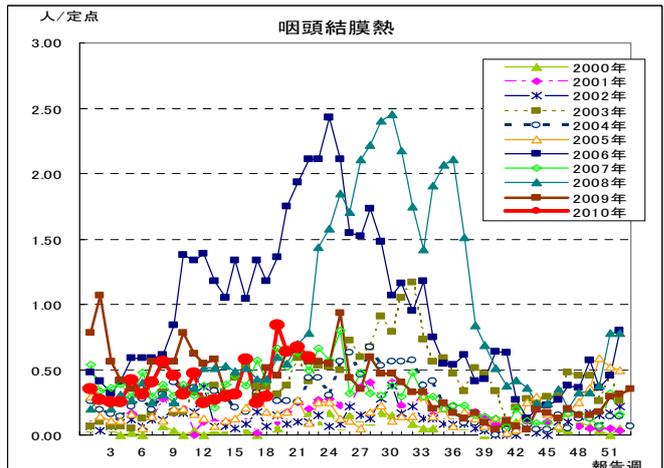


☆注目される感染症の発生状況

★ヘルパンギーナの発生状況 (鹿児島県)



★咽頭結膜熱の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 22週
-------	---------	-------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	8	0.09	6,109
小児科定点	○ RSウイルス感染症	16	0.29	925
	咽頭結膜熱	33	0.60	496
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	77	1.40	1,534
	感染性胃腸炎	403	7.33	14,678
	水痘	128	2.33	3,781
	手足口病	143	2.60	2,006
	○ 伝染性紅斑	7	0.13	54
	突発性発しん	18	0.33	603
	○ 百日咳	1	0.02	22
	○ ヘルパンギーナ	69	1.25	246
	○ 流行性耳下腺炎	48	0.87	808
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	1
	流行性角結膜炎	5	0.71	166
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	1
	無菌性髄膜炎	-	0.00	2
	○ マイコプラズマ肺炎	4	0.33	37
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報 告 数 合 計		960		31,471

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年17週)	4週前 (2010年18週)	3週前 (2010年19週)	2週前 (2010年20週)	1週前 (2010年21週)	今週 (2010年22週)
インフルエンザ	報告数	3	7	5	11	12	8
	定点当り	0.03	0.08	0.05	0.12	0.13	0.09
RSウイルス感染症	報告数	13	13	11	19	7	16
	定点当り	0.24	0.24	0.20	0.35	0.13	0.29
咽頭結膜熱	報告数	13	16	46	35	37	33
	定点当り	0.24	0.29	0.84	0.64	0.67	0.60
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	61	48	83	63	67	77
	定点当り	1.11	0.87	1.51	1.15	1.22	1.40
感染性胃腸炎	報告数	566	442	522	550	432	403
	定点当り	10.29	8.04	9.49	10.00	7.85	7.33
水痘	報告数	194	182	227	148	207	128
	定点当り	3.53	3.31	4.13	2.69	3.76	2.33
手足口病	報告数	131	80	110	153	205	143
	定点当り	2.38	1.45	2.00	2.78	3.73	2.60
伝染性紅斑	報告数	5	5	3	3	4	7
	定点当り	0.09	0.09	0.05	0.05	0.07	0.13
突発性発しん	報告数	34	28	33	37	29	18
	定点当り	0.62	0.51	0.60	0.67	0.53	0.33
百日咳	報告数	2	-	-	-	-	1
	定点当り	0.04	-	-	-	-	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	13	5	16	22	24	69
	定点当り	0.24	0.09	0.29	0.40	0.44	1.25
流行性耳下腺炎	報告数	56	34	37	39	36	48
	定点当り	1.02	0.62	0.67	0.71	0.65	0.87
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	1	-
	定点当り	-	-	-	-	0.14	-
流行性角結膜炎	報告数	2	4	9	2	8	5
	定点当り	0.29	0.57	1.29	0.29	1.14	0.71
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	0.08	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1	-	1	3	4
	定点当り	0.17	0.08	-	0.08	0.25	0.33
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年22週(平成22年5月31日～平成22年6月6日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	8	0.09	16	0.29	33	0.60	77	1.40	403	7.33	128	2.33	143	2.60	7	0.13	18	0.33
鹿児島市	5	0.22	13	1.00	9	0.69	20	1.54	117	9.00	58	4.46	30	2.31	1	0.08	6	0.46
指宿	-	-	-	-	-	-	1	0.50	22	11.00	6	3.00	2	1.00	1	0.50	1	0.50
加世田	-	-	-	-	1	0.33	-	-	23	7.67	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	3	0.75	1	0.25	26	6.50	2	0.50	10	2.50	-	-	1	0.25
川薩	-	-	-	-	3	0.75	26	6.50	40	10.00	20	5.00	23	5.75	-	-	3	0.75
出水	-	-	-	-	-	-	21	7.00	7	2.33	3	1.00	15	5.00	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	5	2.50	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	15	2.14	2	0.29	75	10.71	14	2.00	4	0.57	5	0.71	5	0.71
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	20	6.67	2	0.67	20	6.67	-	-	1	0.33
鹿屋	-	-	-	-	1	0.20	4	0.80	41	8.20	18	3.60	29	5.80	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7.00	5	5.00	4	4.00	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	2	0.40	-	-	-	-	2	0.67	23	7.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-
徳之島	1	0.20	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.02	69	1.25	48	0.87	0	0.00	5	0.71	0	0.00	0	0.00	4	0.33	0	0.00
鹿児島市	-	-	26	2.00	21	1.62	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	6	3.00	...	...	...	...	-	-	-	-	1	1.00	-	-
加世田	-	-	-	-	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	2	0.50	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	1	0.25	3	0.75	3	0.75	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	3	1.00	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	1	1.00	-	-
大口	-	-	1	0.50	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	33	4.71	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	
志布志	-	-	1	0.33	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	1	0.20	7	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
西之表	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	5	2.50	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	1	0.33	1	0.33	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年22週(05月31日～06月06日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	8	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	2	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.09	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	0.01	0.02	-	0.01	0.02	0.01	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	16	4	1	5	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.29	0.07	0.02	0.09	0.07	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	33	-	6	12	5	1	2	-	2	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.60	-	0.11	0.22	0.09	0.02	0.04	-	0.04	0.04	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	77	-	-	3	10	6	11	11	11	9	5	3	5	1	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.40	-	-	0.05	0.18	0.11	0.20	0.20	0.20	0.16	0.09	0.05	0.09	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	403	3	24	62	38	42	40	31	34	18	18	15	32	13	33	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	7.33	0.05	0.44	1.13	0.69	0.76	0.73	0.56	0.62	0.33	0.33	0.27	0.58	0.24	0.60	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数	128	3	9	30	23	22	12	17	4	1	1	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	2.33	0.05	0.16	0.55	0.42	0.40	0.22	0.31	0.07	0.02	0.02	0.04	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	143	1	3	45	38	19	11	13	5	3	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	2.60	0.02	0.05	0.82	0.69	0.35	0.20	0.24	0.09	0.05	0.04	-	0.02	-	0.04	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	7	-	-	-	2	-	-	1	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.13	-	-	-	0.04	-	-	0.02	-	0.02	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	18	-	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.33	-	0.16	0.16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	69	-	8	22	13	12	8	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.25	-	0.15	0.40	0.24	0.22	0.15	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	48	-	-	1	4	5	11	4	10	5	2	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.87	-	-	0.02	0.07	0.09	0.20	0.07	0.18	0.09	0.04	0.05	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-
	定点当たり	0.71	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	-	0.14	0.14	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.33	-	0.17	-	0.08	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-